

全校進路通信第6号

大阪府立八尾支援学校

キャリアサポート部

令和2年12月23日

歳末の候、日頃は本校の進路指導についてご理解ご協力をいただき、お礼申し上げます。

今回は、2学期の進路における取り組みをご報告いたします。保護者対象の各施設への見学会を実施しました。

LINCLE（八尾市）見学報告

《 自立訓練・就労移行支援 》

こちらの事業所は、自立訓練と就労移行支援の2つの事業を展開しています。2017年に開所し、2019年にリニューアルオープンしました。リニューアルオープンの際は利用者さんも内装に携わるなど、みんなで考えてつくっていくアットホームな雰囲気の特徴の事業所です。見学の日は筆箱の組み立て作業中で、どの利用者さんも自分の担当する作業に黙々と取り組まれていました。以前は一部の工程のみを任されていたのが、功績が認められ今では全ての工程を任されるようになったそうです。

ダンケ・アーバイト（八尾市）見学報告

《 就労継続支援B型 》

こちらは2018年2月に設立された就労継続支援B型の事業所です。大きく3つの部門に分かれており、利用者の希望に寄り添いながら働くことができます。具体的にはパソコンを扱う仕事、手描きイラスト等でデザインをする仕事、手を使う仕事として整体も取り入れています。利用者さんからのリクエストに応じ、スパイスの調合や内職なども行っています。働いた時間と仕事の成果で工賃を得ることで、元気で生き甲斐を感じながら生活ができるような環境を提供されています。

Gフレンズ（東大阪市）見学報告

《 就労移行支援・就労継続B型・自立訓練 》

こちらの事業所は、就労移行支援、就労継続支援B型、生活訓練の3つの事業を展開しています。事業所の特徴として、他市で保護犬サロンを経営している関係で、保護犬が2匹います。利用者さんが散歩等のお世話を通して、命の大切さや思いやりの心を知り、また仕事の厳しさを実感することで、今後の就労に繋げる支援をしています。他にも利用者さんのニーズに合わせて設備を改装するなど、個々のニーズに寄り添い、対応し

ノアノア（大阪市）見学報告

《 就労継続支援B型 》

ノアノアグループは、就労継続支援B型、生活介護、計画相談支援の大きく分けて3つの事業を展開しています。特に就労継続支援に力を入れており、ノアノアコーヒーと呼ばれる、自社ブランドのコーヒー豆の袋詰め、仕分け、焙煎を行っています。また、同じ敷地内にカフェを建設中です。そこでは、ノアノアコーヒーだけではなく、世界の様々な食事を食べられるカフェになるそうです。コーヒーの製造以外にも、常時4～5種類の作業があり、利用者さん自身がどの作業を行うかを選んでいきます。どの利用者さんも、和気あいあいと目標をもって作業に取り組まれており、とてもアットホームな施設でした。

大阪市職業指導センター（大阪市）見学報告

《 公共職業能力開発施設等 》

大阪市職業指導センターは、知的障がいのある人を対象に2年間の作業系職業指導を行う施設です。1年目は、基礎的な社会適応訓練や作業遂行能力の向上に関する職業基礎訓練を行います。2年目は、大阪市障害者職業能力開発校の特別委託訓練として就業に必要な職業適応訓練や職業指導を行い、企業の協力や公共職業安定所との連携により、一般企業への終了支援を行います。また、障がいのある人の雇用促進にかかる啓発を行うことも目的としています。今回の見学会では、紙器加工で点字の本の製作や栽培したしいだけの袋詰め作業を見ることができました。